

本当にいましたね
でも大丈夫
なんすか？

領主さんたってのご依頼
だから仕方ねえんだわ

「森の賢者」なんて言われたエルフだが
今や個体の力は弱まってただの田舎の部族と
違いねえ
まあラクな仕事だわ



ご苦労さん
まあもう少し
様子見だな

人払いのスクロール
詠唱終わりました
直に完全効果になります

〜

ニクニク...

しかし危機感ねえよな
あの見た目でも40年は
生きてるだろうと思うが...
人目のないところに独りとは...
よほどの温室育ちか。

キモチい♡



気持ちよかった



早く帰らないと皆心配するし長居はできないけど...

ん...そういえばさつきからやけに静か...鳥や虫の音が全然しない...



ほやっしねえでさっさと睡眠魔法かけるや...

小娘でも魔力の強いエルフだぞ

は、ハイっ





体に力が…
こんな呆気なく…

人間の男が2人！
エルフ相手にこんな人数
風魔法ですぐ吹き飛ば…



エルフとはいえ戦闘経験がなけりや
こんなもんだわなア 得意の魔法も
詠唱させずに距離を詰りや終わりだ

誰も知らない場所だと…
思ったのに…よりによって人間が…
眠い…だめ…だめ…

ガタッ

ここまで来れば
里の耳長どもにも
わからねえだろ…
さて品定めだ

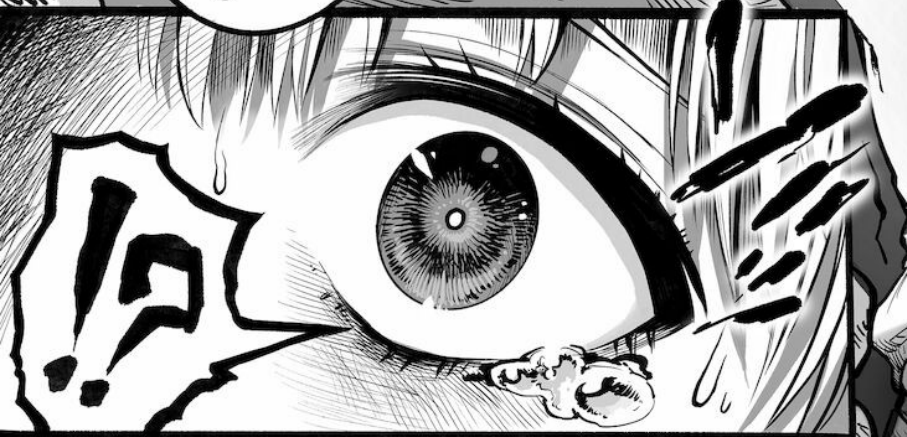
暫く揺られていたのに
まだ体が動かないっ、こんな
強力な魔法を人間が？

「養成所」に送るのには
申し分ないクオリティだ
今までで一番かもなア

ん…キレイな顔だ…
イライラするぜ…この金髪
でかい目玉下品な耳
しっかりエルフだな

グァッ

……見てるうちに
俺の頭を焦がしたヤツを
思い出してムカついてきたな…
●●●
味見しておくか。



よオ
何ボサツと
してんだ

お前もこつち来て
検品の目を養えや
コイツ一級品だぞ

ちがつ…!
これは水浴用の
薄手なのに…

下品な服だよなア?
エルフってのは先祖代々
露出狂の種族か?

が
る
ん

納品物にこんな事して
大丈夫なんすか?
……とこつち脱がしやい

ン?…ああ問題ねえよ
オレの担当分はな…
しかしデケエな!

うはは、

お望みどおり
丸裸にしてやる
おッ…と!

が
る
ん

痛い
ッ…!



このままイルダ人と
交わってしまったら
掟を破ることに...

「検品」ということは
おとなしくしてれば商品に
傷は付けない筈...

「こ」は耐えて
隙をみて首飾りを使って
逃げ出さないと



あー...体は問題ない
かなり高値がつきそつだ

次はコイツの
中身の確認だなア

?

ズッ...

どんな仕事でも「素直さ」ってのは大事だよなア？

オレも一応脱ぐか...

嘘ッ...! そんな... 「検品」のハズじゃ...!

今この場で...!!?

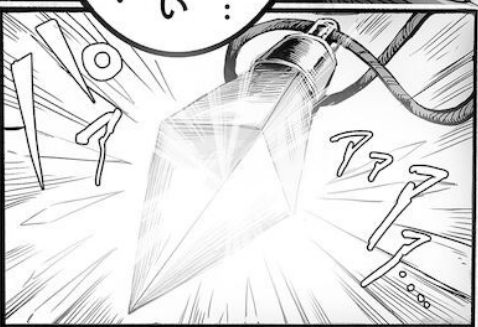
逃げる隙を冷静に伺うような従順さの欠片もねえ奴ってコトは耳見りやわかなだよ...

生意気な耳長にはよオ...心底コイツでモノを理解わからせたくなるぜ

ムン...



腕は動かさないけど...もう首飾りを使わないと手遅れになる...!



いや…でも…

ここで首飾りを
使っても逃げられる
保障がないむしろ

…
…
…

まあとりあえず
啜えてみる

よっと

一度おとなしく
言うことを
聞いて…

ひどい…汗と
イルダ人の臭い…
耳も…痛い…!

ふん 意外と従順だな
しっかり啜えるじゃねえか
今までの必死に抵抗して
面倒だったかな…

う…?

お…え

私以外にも
攫われた人達が…
となるとエルフの
扱いはかなり…

でも必ずどこかで
隙を見せるはず

それまでは…!



もっと喉奥で
しっかりと締め
あげるよ...

カッ
カッ

イマイチだなア
こうすんだよ...
ど下手クソが!

...なぜ

喉塞がって

息が...できない...

こんなモノみたいにな...

...どうして...

イイ具合だ...

オラッ
射すぞッ



耳長の豚が!
こぼさずしっかりと
飲み込めッ!

こんな
ひどい
こと!

あーああ...
吐き出しやがって

もったいねーなア
そんなんじや「養成所」
でやっていけねえぞ?
ンっおい...ったく...







てめエそれが耳長にとつてどうゆうことか判ってんのか…?



あ?



え?
今だ…!!

オレ、エルフとヤったことないんすよ!

コイツ、お先に試してみちゃって大丈夫ですか?

バロワズさんの番、終わりですか?



うわあっ!
なんだこの光はツ…!!



うまく隙をつけた!

猿ぐつわは外れてる…!!このまま詠唱を続けて…



うわあっ!
なんだこの光はツ…!!



つたくよオ…やっぱりか

身の程を知らねエんだよな耳豚はよオ…!!



直前で遮ってやった
ろっが…さっさと
捕まえてこいや

は…はいッ…!!
すみません! 糞ッ
クニクニする…

早漏のクセに
偉ふりやがって
メンドクせえ

光の矢バ
射出!!

オイ! てめエ!
なんの魔法をッ

清風よ…
ハッ

あッ…
当たっちゃまった!
牽制のつもりが…

ミッ
キッ
ホッ

痛ッ

クンカッ

ガッガッ

ゴッ

目の前が真っ暗…

耳も利かない…

オイ

エラいぜお前も
逃げてたら捕まえて
あんな風に潰しち
まったかもな

俺アキしると
我慢ができねー
タチでね

ヒッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

あーああ…

ダメだなこりやあ
「土囊」確定だ
勿体ねエ

イカッ

ドッ

うそ…
こんなの…

ドッ

ま、と悪念に
夢かなにか…

まアいいわ
耳長共を地獄に
墜とせれば
どうでも…

まずはお前を
卒業させてやるよ
じつじつやるや

痛ッ

傷を見せてみる
…よオし…

ズッ

ドッ

許嫁にやるつもり
だった操だろ？

前の奴は名前まで
呼んで泣きわめいて
ケツサクだったぜ

手に婚姻の墨が
入ってねーだろ…

スガッ

初めて
なの…

…なんで
知って…

ブルッ

ミッ

マジで頭悪イな…
まあ処女かどうかなんぞ
どうでもいい…

どんな形であれ
掟破りの傷モンだ
お前は追放されたも
同然だ

スガッ

ドッ

ああ…

前に逃げ帰ったバカは門前払い
の拳句に狂って死んでったぜ！
つくづく冷てエー族だよなアツ！

スガッ

ドッ

ドッ

嘘…襲われただけ
なのに…？

もう私…
帰れないの…？



はア：気に入らねエな
まだ自分に可能性が
あるような目だ

そうだな…

俺だって
不本意だよ

だが言葉じゃ足りない
家畜レベルの低脳民族には
「痛み」を使わないとな

俺もお前の同族に
親兄弟と頭を灼かれた時ア
同じキモチだったぜ…

それによオ

薄汚ねえ血で股ア
汚されて泣きてえのは
こっちの方なんだわ





生意気な態度
とってみろ…今度は
マジでちぎるぞ

もリテメエはごつから
いくら傷つこうが大した
金にならねエんだ…

腹ア潰れるほど
犯し尽くしてやる
覚悟しとけ

ズズズ

ズズ

無駄だ



ズズ

ギギギ

ズズ

ズズ

ン…口さえ塞い
じまえばよオ

…この通りだ
精霊には届かない
ズズ

ズズ

ズズ

お得意の魔法も

使えず

自慢の体を蹴られ

オチンチン

ドクドク

エエ

貞操を穢され

オチンチン

全てを失い

苦惱しろ

何黙ってんだ
豚は豚らしく...

もっと...下品に

オチンチン

未来も尊厳も
しゃぶり尽くされ
ためエらの傲慢を思い知れ...

オチンチン





へっ…全く
良いザマだな

テメエが逃げなければ
アイツも俺に消される事も
なかったんだよなア…



おいテメエ
聞いて…



あ?

…



ためエら耳長は…ツ

見苦しく喘いでりや
いいんだよ…オツ

メスは犯し尽くして
カスみたいに売っ払って

オスは殺して…
根絶やしだ…

オラアア!
もつと気合入れて
必死に締め上げるや!

首が締められ…
息…ツ

呼吸…ツツ

クッブタ
糞豚がアツ!!!





あー！

フク...

カ...

ア...

ハッハッハッ！！

やっぱエルフには
首絞めだよなア...
テメエら全員マゾ
なんじやねえか？

ア...

な
じや一発
臍内
で出すわ

ズ...

ドクドク

ドクドク

処女マ●コで
しつかり味わえや
下等な異種族の
ザーメンをよ...ッ

...はア？しつかり
子宮で飲み込めよ
だらしねエーな！

あ...
ナンデ...
わたしが...

どうお...

どおは...

ア...



私が...

クハッ!
膾でゲップしてんじゃ
ねーよマジで下品だな笑



あー...結構出たな
ま、一発でハーフェルフ
ってこたないだろうが



私が...
エルフだから
こんな...?

ようやく大人しく
なってきたな...まあ...
諦めが肝心だわな



今までの森での
お前の人生は分不相応
だったんだよ



これがエルフの
あるべき姿だ...
よおく憶えとけ